

千葉県がん対策推進計画の目標に対する進捗状況（例）

がん対策推進計画において数値目標として掲げた以下の項目について、次年度に各部会において達成状況等を検討、目標達成に向けての方策を検討し、令和2年度中に審議会において評価を行う。

・指標の対象年(度)を特に示す場合は、(平成 年(度))と表記。

[全体目標 1]

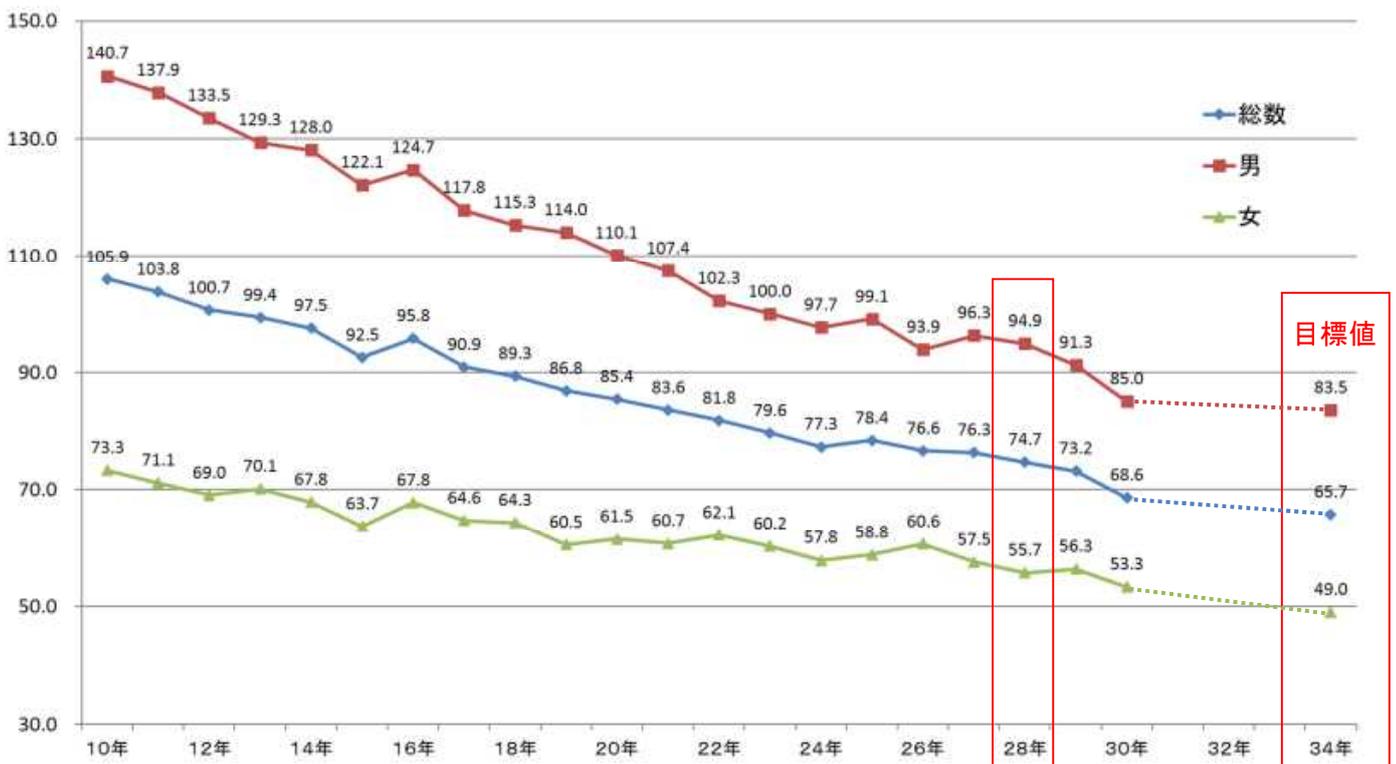
項目	計画改定時点	目標 <平成 35 年度>	進捗状況	達成率
がんによる75歳未満年齢調整死亡率の12%減少 (注1) (人口10万対:人)	総数 74.7 男性 94.9 女性 55.7 (平成 28 年)	総数 65.7 男性 83.5 女性 49.0 (平成 34 年)	総数 68.6 男性 85.0 女性 53.3 (平成 30 年)	総数 67.7% 男性 86.8% 女性 35.8%

(注1) 都道府県別死亡データ(国立がん研究センターがん対策情報センター)

[全体目標 2]

項目	計画改定時点	目標	進捗状況
がん患者とその家族が、がんと向き合いながら、生活の質を維持向上させ、安心して暮らせる社会を目指します		※国立がん研究センター患者体験調査を指標とし、分野別の向上を目指す。 (次回調査の実施状況により調整)	

全体目標 1 がんによる75歳未満年齢調整死亡率の進捗状況



【個別目標】
【予防・早期発見】

項目		計画改定時点	目標 <平成 35 年度>	進捗状況	達成率
喫煙する者の割合の減少 (注2)		男性 25.1% 女性 8.4% (平成27年度)	男性 20.0% 女性 5.0% (平成33年度)		
未成年者の喫煙をなくす (15～19歳) (注2)		0% (平成27年度)	0% (平成33年度)		
妊婦の喫煙をなくす (注3)		2.2% (平成28年度)	0% (平成34年度)		
受動喫煙 防止 対策	県の施設の禁煙実施率 (注4)	99.4% (平成29年度)	※受動喫煙に関する目標値等は国の動向を踏まえ別途検討		
	市町村の施設の禁煙実施率 (注4)	91.4% (平成29年度)			
	医療施設の禁煙実施率 (注4)	82.5% (平成26年度)			
	職場、家庭、飲食店で受動喫煙の機会を有する人の割合 (注2)	職場:33.1% 家庭:8.1% 飲食店:58.7% (平成27年度)			
成人の1日当たりの平均食塩摂取量の減少 (注5)		男性 10.9g 女性 9.4g (平成27年)	男性 8.0g 女性 7.0g (平成32年)		
成人の1日当たりの野菜の平均摂取量の増加 (注5)		308g (平成27年)	350g (平成32年)		
果物摂取量100g未満の者の割合の減少 (注5)		57.1% (平成27年)	30% (平成32年)		
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者 (1日当たりの純アルコール摂取量 男性40g以上、女性20g以上の者)の割合の減少 (注2)		男性 19.6% 女性 26.2% (平成27年度)	男性 18.6% 女性 20.7% (平成33年度)		

(注2) 生活習慣に関するアンケート調査 (千葉県)

(注3) 妊娠届出時の聞き取り (協力できる市町村のみ) 調査

(注4) 県の施設及び市町村の施設の禁煙実施率は、敷地内禁煙又は建物内禁煙を実施している施設の割合で、県が平成29年度に実施した受動喫煙防止対策実施状況調査結果による。医療施設の禁煙実施率は、厚生労働省が平成26年度に実施した医療施設静態調査結果による。

(注5) 県民健康・栄養調査 (千葉県)

項目		計画改定時点	目標 ＜平成 35 年度＞	進捗状況	達成率
(注6) がん検診の受診率向上	胃がん (40～69 歳)	42.0% (平成 28 年)	50% (平成31年) (注7) ＜平成 32 年度＞		
	肺がん (")	49.8% (")			
	大腸がん (")	44.4% (")			
	乳がん (40～69 歳、過去 2 年)	49.9% (")			
	子宮頸がん (20～69 歳、過去 2 年)	44.2% (")			
(注8) 精密検査受診率の向上	胃がん	82.4% (平成 26 年)	90% (平成 32 年度)		
	肺がん	78.3% (")			
	大腸がん	54.8% (")			
	乳がん	88.8% (")			
	子宮頸がん	68.2% (")			

(注6) 国民生活基礎調査 (厚生労働省)。胃がん、肺がん、大腸がん検診受診率は過去 1 年の受診の有無での受診率、乳がん・子宮頸がん検診受診率は過去 2 年の受診の有無での受診率 (市町村によるがん検診、職域のがん検診、個人で受診するがん検診等全て含んだ受診率)

(注7) がん検診受診率の目標値は、平成 32 年度の中間評価までの目標とし、中間評価以後の目標値は中間評価時に検討。

(注8) 地域保健・健康増進事業報告 (厚生労働省)

【医療】

項目	計画改定時点	目標 〈平成35年度〉	進捗状況	達成 状況
がん診療連携拠点病院等における、がん医療の質向上のためのPDCAサイクル実施件数 (注9)	がん診療連携拠点病院等における、がん医療の質向上のためのPDCAサイクル実施件数（課題数） 153件 (平成29年11月)	増加する		
がん診療連携拠点病院等及び千葉県がん診療連携協力病院における地域連携クリティカルパスの利用件数 (注9)	がん診療連携拠点病院等の利用件数 971件 千葉県がん診療連携協力病院の利用件数 76件 計1,047件 (平成28年度)	増加する		
口腔ケアの地域医療連携を行っているがん診療連携拠点病院等の施設数 (注9)	8病院 (H29年3月)	11病院		

(注9) 千葉県がん診療連携協議会の資料

【がんと共生】

項目	計画改定時点	目標 〈平成35年度〉	進捗状況	達成 状況
がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修を修了した医師数 (注10)	がん診療連携拠点病院等の医師の研修修了者数 2,456名 それ以外の医療機関の医師の研修修了者数 874名 計3,330名 (平成29年3月末までの累計)	増加する		
がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修を修了した医療従事者数 (注11)	1,272名 (平成29年3月末までの累計)	増加する		
緩和ケアチームへの年間依頼件数 (注12)	4,371件 (平成28年度)	増加する		

項目	計画改定時点	目標 〈平成35年度〉	進捗状況	達成 状況
住まいの場での死亡割合（注13）	14.4% （平成27年）	増加する		
がん患者の看取りをする在宅療養支援診療所及び一般診療所数（注14）	155か所 （平成28年度）	増加する		
がん相談支援センターの認知度（注15）	60% （平成29年度）	増加する		
がん相談支援センターの相談件数（注16）	64,557件 （H27.1.1～12.31）	増加する		
がん相談支援センター利用者の満足度（注17）	91% （平成29年度）	増加する		
ピア・サポーターの活動の場（注18）	14病院でサロン開催 （平成29年度）	拡大する		
「千葉県がん情報 ちばがんナビ」の認知度の増加（注19）	17% （平成29年度）	増加する		
がん教育に係る外部講師派遣回数（注20）	5回 （平成29年度）	増加する		

（注10）「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会の開催指針」に基づき実施している研修修了者数（医師・歯科医師）

（注11）「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会の開催指針」に基づき実施している研修修了者数（医師・歯科医師以外）

（注12）緩和ケアの提供体制に関する調査（千葉県がん診療連携協議会緩和医療専門部会）：がん診療連携拠点病院等・千葉県がん診療連携協力病院における入院患者対象の緩和ケアチームのコンサルテーション実績として計上されている年間依頼件数の合計

（注13）千葉県衛生統計年報（人口動態調査）第15-1表：悪性新生物死亡における「介護老人保健施設」「老人ホーム」「自宅」での死亡割合

（注14）在宅緩和ケアに関する社会資源調査（千葉県）：「ちば医療ナビ」から抽出した「在宅療養支援診療所」「24時間対応診療所」「在宅ターミナルケアの対応（診療所）（重複を除く）」に調査を実施、調査票に前年に往診もしくは訪問診療をしていたがん患者に「死亡診断書」を記載した実績のある診療所数

（注15）千葉県がん対策に関するアンケート調査（千葉県）：がん診療連携拠点病院・千葉県がん診療連携協力病院を利用するがん患者を対象としたアンケートにおいて、がん相談支援センターを利用したことがある・利用したことはないが知っていると回答した者の割合

（注16）がん診療連携拠点病院現況報告書

（注17）千葉県がん対策に関するアンケート調査（千葉県）：がん診療連携拠点病院・千葉県がん診療連携協力病院を利用するがん患者を対象としたアンケートにおいて、がん相談支援センターを利用したことがある者のうち、役立っている・ある程度役立っていると回答した者の割合

（注18）「ピア・サポーターズサロンちば」の開催実績

(注 19) 千葉県がん対策に関するアンケート調査 (千葉県) : 一般県民 (インターネットアンケート調査協力員) を対象としたアンケートにおいて、「千葉県がん情報 ちばがんナビ」を知っており利用している・知っているが利用したことはない者の割合

(注 20) 「がん教育に係る外部講師派遣」実施要領に基づく外部講師の派遣実績

【研究等】

項目	計画改定時点	目標 〈平成35年度〉	進捗状況	達成 状況
全国がん登録によるDCO率 (注 21)	5.4% (平成 25 年)	5% (平成 31 年)		
国の標準登録様式に基づく院内がん登録の実施医療機関数 (注 19)	国の標準登録様式に基づく院内がん登録を行っているがん診療連携拠点病院等及び千葉県がん診療連携協力病院 30病院 (平成 29 年 9 月)	増加する		

(注 21) 全国がん罹患モニタリング集計 DCO (Death Certificate Only の略) とは、死亡情報のみで登録され、病院からの治療情報が欠けている症例

(注 22) 千葉県がん診療連携協議会の資料